

# GAH NEWS

## 荒川区民総幸福度 GAH-Gross Arakawa Happiness

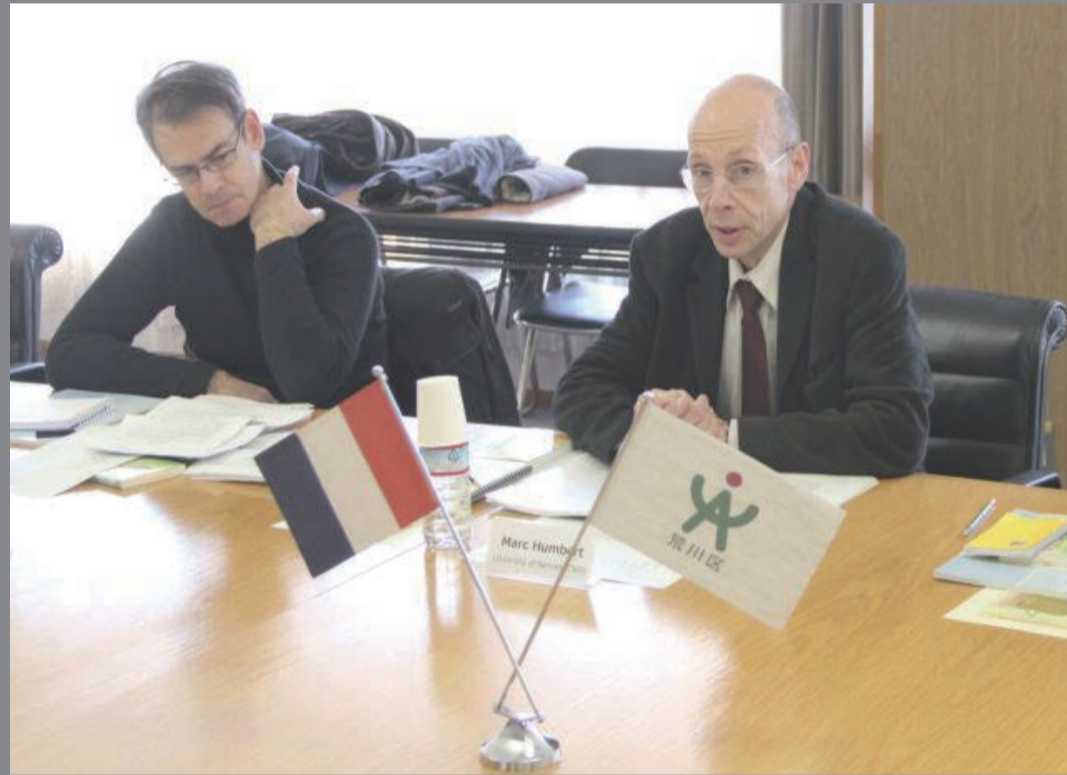
# RILAC

## No.11 平成24年3月

公益財団法人

荒川区自治総合研究所

レンヌ大学（フランス）  
などから海外の研究者が  
GAH研究の視察に  
いらっしやいました。



平成22年5月 刊行

## 荒川区民総幸福度 (GAH)とは

荒川区民の幸福度指標のこと。荒川区では、区民の皆さんの幸福度を数値化し、区政の指標とするため、現在、調査研究を進めています。

荒川区自治総合研究所の本「RILACライブラリー」

←GAHに関する本『あたたかい地域社会を築くための指標』（荒川区自治総合研究所編）第二版

子どもの貧困・社会排除問題に関する本『子どもの未来を守る』（荒川区自治総合研究所編）→

全国の書店で絶賛発売中です！

平成23年11月 刊行

公益財団法人  
荒川区自治総合研究所【編】

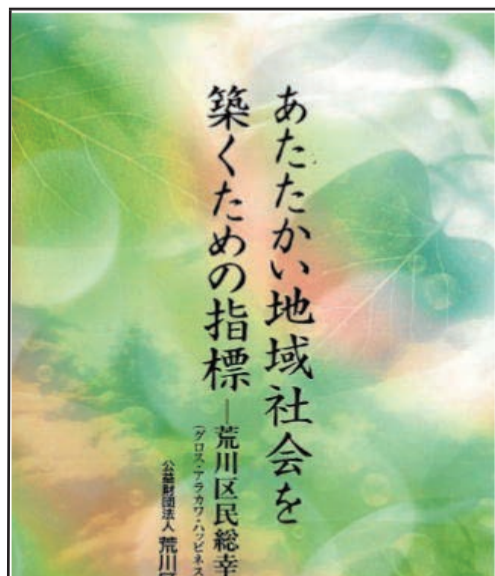
**子どもの未来を守る**  
子どもの貧困・社会排除問題への  
荒川区の取り組み

**すべての子どもの  
幸せのために**

特別対談 **阿部 彩** × **西川太一郎**  
国立社会保障・人口問題研究所  
社会保障応用分析研究部長 荒川区長

三省堂

本号では、研究者と市民が  
フランスの福祉について  
対談し、見聞を広げ、知見を  
共有していきます。



荒川区の「GAH」の向上の努力は  
新たな都市社会形成への創造的  
試みである。 — 森田実（政治評論家）

区民の誰もが幸福を感じられる「幸福実感都市」を  
めざす荒川区の取り組みを紹介する、時代を見据えた良書。  
重版出来！ 八千代出版 定価 700円（本体 667円）

2012年3月21日、レンヌ大学の経済学者マルク・アンベール教授をはじめとするフランス人研究者の方々が、荒川区民総幸福度(グロス・アラカワ・ハッピネス:GAH)研究の視察にいらっしました。教授はフランス最大の政府研究機関であるフランス国立科学研究センターで、市民の幸福度向上のための地方自治体の取り組みを研究しておられます。そこで、区民の皆さんの幸福度を測定する指標を作る荒川区のGAH研究に大きな関心を持たれました。



フランスは荒川区と同じく、幸福度を政策に生かしていく試みを行っています。2008年にサルコジ大統領が国民の幸福度を社会・経済の指標とすると述べ、J.スティグリッツ教授(コロンビア大学)を中心とした6人のノーベル経済学賞受賞者を招いて特別委員会(CMEPSP)を設立しました。従来、国の豊かさを測る際にはGDP(国内総生産)という経済の指標が用いられてきました。しかしGDPでは、たとえば福祉サービスの充実度や農作物の品質などといった豊かさは考慮されませんでした。スティグリッツ教授らの委員会は、GDPのみで豊かさを測定することについて不十分だとしました。しかし経済の専門家のみで構成された委員会では、どうしても経済の議論ばかりが中心になってしまいます。そこでアンベール教授らは、本当の意味で「豊かさ」や市民の「幸福」を向上させるためには、市民と専門家が協力して議論し合いながら新しい指標を作っていくことが不可欠である、と提言しておられます。

当研究所では、区職員や学識者など様々な立場の方々に参画いただいた研究会を開き、幸福について多角的で幅の広い調査研究を行いながら、区民の皆さんの生活全般の幸福度向上のための指標作成を進めています。そうして、荒川区に関わる人々が皆で区を良くしていく運動に繋げていこうとしています。このような荒川区のGAH研究の取り組みの先進性は、国内だけでなくアンベール教授らをはじめ海外の研究機関からも注目を浴びています。

今日、ヨーロッパに限らず全世界的に分かち合いの社会の構築が政治課題になってきています。いまや世界の価値観は、経済的な豊かさのみを追求することよりも、幸せに満ちた生活の質を追求することに向かっていると言えるでしょう。荒川区は国や全国の自治体に先駆けて平成17年より幸福度の研究を進めており、多方面から多くの注目と関心を集めています。当研究所では今後も、幸福実感都市あらかわの実現に向け、GAHについて区民の皆様と一緒に考えながら調査研究を進めてまいりますので、ご理解・ご協力をお願い致します。

※荒川区民総幸福度(GAH)に関する研究プロジェクト中間報告書は当研究所(区役所北庁舎3階)、区立図書館、区民事務所、情報提供コーナー(区役所本庁舎2階)で閲覧できるほか、当研究所ホームページ(<http://www.rilac.or.jp/>)でご覧になれます。

**GAH** Gross  
Arakawa  
Happiness

編集発行 公益財団法人荒川区自治総合研究所

〒116-0002 東京都荒川区荒川2-11-1  
TEL: 03-3802-4861 FAX: 03-3802-2592

URL: <http://www.rilac.or.jp/>  
[info@rilac.or.jp](mailto:info@rilac.or.jp)

編集部より

本紙では、荒川区民総幸福度に関する最新動向やニュース等をお届けしていきます。左記のメールアドレスまで、ご意見・ご感想等をお寄せいただければ幸いです。

荒川区自治総合研究所は、荒川区が抱える課題等について、多角的かつ中長期的な視点に立って調査研究を行い、区に政策提言等を行うことを目的として平成21年10月に設立された機関です。